

名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科企画 私たちの暮らしと情報科学

指紋や静脈などによる生体認証、“色”の理解とデジタル画像処理、コミュニケーション手段としてのことばの仕組みなど、私たちの生活とも関わりのある情報科学のさまざまな話題について紹介します。4月から始まる6か月講座です。



- 講師 名古屋市立大学大学院
システム自然科学研究科教授
能登原盛弘ほか
- 受講日 第1月曜日 13:30~15:00
- 受講料 6か月(6回)分 10,800円+税
- 持ち物 筆記用具

平成27年4月~9月 カリキュラム

4月6日	【生物の進化を計る】教授 能登原盛弘 生き物は全て持っている遺伝子の違いを比較することで、生物の系統関係や進化を調べることができます。最近の生物進化理論の話を紹介します。
6月1日	【自分と他人をどう区別する？生体認証】准教授 渡邊裕司 パソコン、スマホ、銀行のATM、出入国管理など身近で使われる生体認証。指紋や静脈も含めてさまざまな生体認証について紹介します。
6月29日	【結び目で数学してみよう】教授 鎌田直子 結び目を分類する方法、結び目理論の応用について、パソコンを使ったり具体的な作業をしていただきながら、結び目理論の面白さを紹介します。
7月6日	【色の科学とその応用】准教授 田中 豪 色は物質ではなく、人間の感覚の中で存在するものです。科学的な色の理解と情報科学分野での応用事例(デジタル画像処理)について紹介します。
8月3日	【絶対ばれない暗号】准教授 徳光昭夫 解読の「鍵」が漏洩すると暗号は読まれてしまいます。絶対に漏らさないことは難しいのですが、現代物理が可能にしたというお話をします。
9月7日	【話す、聴く、ことばの科学】教授 中村 篤 人間にとって自然なコミュニケーション手段である「ことば」すなわち音声について、私たちが日頃どのように発し、受け止めているのか、その仕組みについてお話します。

※5月4日が休講日のため、6月1日が5月分、6月29日が6月分の受講日です。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,500円+税)が必要です。